

契約及び施工条件一覧表

本工事に関する契約及び施工条件は、以下の項目について明示しました。なお、設計図書等の質問は文書でお願いします。後日文書で回答します。

明示した場合は□内に○、しない場合は□内に×
また、明示した場合は（ ）の該当する図書に□

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 契約関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 2. 工程関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 3. 用地関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 4. 公害対策関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 5. 安全対策関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 6. 路盤工関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 7. 仮設関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 8. 残土・産業廃棄物関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 9. 工事支障物件等 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 10. 排水工関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 11. 画線工関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 12. その他 |

特記仕様書

番号	明示事項	明示内容及び制約条件等
1	契約関係	<ul style="list-style-type: none">本工事の施工は契約図書及び本特記仕様書によるものとする。本工事の施工管理については以下によるものとする。なお、以下の図書において明示なき事項については、監督員と協議すること。 長野県土木工事共通仕様書（令和7年4月版 長野県建設部） 長野県土木工事施工管理基準（令和6年10月版 長野県建設部）
2	工程関係	<ul style="list-style-type: none">工期は降雨、降雪等で作業が不可能な日及び休日等で作業をしない日を見込み設計書に定めた期日とする。なお休日等には日曜日、祝日、年末年始の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。本工事は、施工者希望型週休2日工事とし、「駒ヶ根市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、週休2日工事における経費の補正については長野県の補正方法に準ずるものとする。
3	用地関係	
4	公害対策関係	<ul style="list-style-type: none">隣接する住宅・工場等への粉塵対策等について配慮すること。施工機械については排出ガス対策型、低騒音・低振動対策型とする。
5	安全対策関係	<ul style="list-style-type: none">工事期間中1ヶ月に1回、半日以上の安全教育、研修、訓練を行なうこと。安全訓練を行った場合は、書類として整理し、監督員に提出すること。請負者は、工事中における作業者の労働災害防止を図るため、昼休みを除いた午前、午後の各々の中間に15分程度の休憩を実施するものとし、施工計画書に具体的時間を記載するものとする。
6	路盤工関係	
7	仮設関係	<ul style="list-style-type: none">土砂等を含む排水の放流については、農業用水路、池等の取水等放流先を確認すること。
8	残土・産業廃棄物関係	<ul style="list-style-type: none">現場発生土は、新宮川岸圃場整備工事の現場へ搬入する。なお、搬入等については、受注後、農林課と事前協議を行うものとする。再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画書については、原則としてCOBRISを利用し作成すること。COBRISを利用する場合、計画書の提出は不要とする。実施書は再資源化報告書に添付して提出すること。建設発生土・特定建設資材・産業廃棄物は適切に処分すること。
9	工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none">工事開始前に架空線・埋設物(用排水施設)等の位置を確認すること。
10	排水工関係	<ul style="list-style-type: none">集水桝の天端は周囲の高さに合わせ、勾配を設けるなどして段差のないようにすること。
11	画線工関係	<ul style="list-style-type: none">設置位置について監督員と事前立会を実施すること。
12	その他	<ul style="list-style-type: none">分別解体等の計画書を作成し施工計画書とともに提出すること。工事着手前に設計図書の照査を実施すること。地元に工事内容・交通規制等について十分周知すること。駐車場・住宅出入りについて、施工前に十分に住民と調整を行うこと。工程及び交通規制等を工事着手前に十分に監督員と打合わせすること。支柱の位置については、事前に監督員と協議すること。周辺住民や関係者へ余裕をもって周知した後に工事を行うこと。本工事は、工事説明会を予定している。